



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月8日

上場会社名 株式会社中西製作所

上場取引所 東

コード番号 5941 URL <https://www.nakanishi.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中西 一真

問合せ先責任者 （役職名）執行役員 経営企画室長 （氏名）吉川 日出行

TEL 03-6679-3007

半期報告書提出予定日 2024年11月8日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	16,670	2.4	636	5.9	723	9.1	457	14.5
2024年3月期中間期	16,285	17.3	601	50.5	662	38.4	399	14.9

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	72.77	—
2024年3月期中間期	63.33	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	27,508	19,097	69.4
2024年3月期	29,097	19,108	65.7

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 19,097百万円 2024年3月期 19,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	73.00	73.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	66.00	66.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	1.1	1,810	△8.0	1,930	△7.5	1,377	△9.4	219.32

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	6,306,000株	2024年3月期	6,306,000株
2025年3月期中間期	22,379株	2024年3月期	27,500株
2025年3月期中間期	6,280,375株	2024年3月期中間期	6,299,985株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間貸借対照表に関する注記)	8
(中間損益計算書に関する注記)	8
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の高まりなどを背景に回復基調を維持しました。その一方で、大型台風などの自然災害や物価高といった景気の下振れリスク要因も多く、先行きは依然として不透明な情勢にあります。

このような状況のもと、当社は、業務用厨房機器の総合メーカーとして、食中毒や異物混入問題といった「食の安全・安心」という基本的課題に真摯に向き合い、労働人口減少社会にも対応できる自動化・省力化を突き詰めた製品の開発に努め、また様々な顧客ニーズに対応した厨房機器・厨房システムの提案を心がけることで、業績の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は166億70百万円（前年同期比2.4%増）となりました。利益につきましては、売上高総利益率が原価高の販売価格への転嫁により前年同期より1.7ポイント上昇、また、社員給与のベースアップや旅費交通費の増加等により販売費及び一般管理費が増加するも、売上総利益増加の影響が大きく、営業利益は6億36百万円（前年同期比5.9%増）、経常利益は7億23百万円（前年同期比9.1%増）、中間純利益は4億57百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

なお、当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が7月～9月及び1月～3月、特に3月に多くなる傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は166億19百万円（前年同期比2.3%増）、セグメント利益は6億10百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は50百万円（前年同期比6.4%増）、セグメント利益は26百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ15億88百万円減少し、275億8百万円となりました。これは主に、商品及び製品が8億58百万円、仕掛品が6億88百万円、投資有価証券が1億88百万円増加したものの、現金及び預金が22億48百万円、受取手形及び売掛金が14億36百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ15億78百万円減少し、84億10百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が9億9百万円、電子記録債務が5億45百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ10百万円減少し、190億97百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が4億58百万円あったものの、中間純利益を4億57百万円計上し、その他有価証券評価差額金が13百万円減少したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて22億48百万円減少し、当中間会計期間末には35億61百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は12億14百万円（前年同期は獲得した資金28億92百万円）となりました。これは主に、利息及び配当金の受取額が7百万円増加したものの、仕入債務が11億59百万円減少、棚卸資産が9億69百万円増加及び、売上債権が10億56百万円減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5億68百万円（前年同期は使用した資金2億41百万円）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が2億5百万円、保険積立金の積立による支出が1億56百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4億64百万円(前年同期は使用した資金2億30百万円)となりました。これは主に、配当金の支払額が4億58百万円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績予想や配当予想につきましては、現時点において、2024年5月10日の決算発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,810,018	3,561,693
受取手形及び売掛金	7,916,284	6,480,159
商品及び製品	1,829,165	2,687,387
仕掛品	1,074,690	1,763,043
原材料及び貯蔵品	936,382	1,020,681
その他	189,275	396,394
貸倒引当金	△11,874	△7,776
流動資産合計	17,743,943	15,901,583
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,434,950	3,394,064
土地	4,054,948	4,054,948
その他(純額)	623,288	612,123
有形固定資産合計	8,113,187	8,061,136
無形固定資産		
投資その他の資産	555,570	506,743
投資有価証券	1,671,079	1,859,832
前払年金費用	262,868	265,431
繰延税金資産	241,417	260,133
その他	533,830	661,536
貸倒引当金	△24,834	△8,301
投資その他の資産合計	2,684,361	3,038,632
固定資産合計	11,353,118	11,606,512
資産合計	29,097,061	27,508,096
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,537,049	2,627,702
電子記録債務	2,235,471	1,689,517
短期借入金	700,000	700,000
未払費用	417,010	435,213
未払法人税等	398,776	301,668
賞与引当金	360,939	394,953
災害損失引当金	47,903	47,903
その他	988,031	956,774
流動負債合計	8,685,182	7,153,732
固定負債		
長期未払金	140,429	73,953
退職給付引当金	741,750	760,571
再評価に係る繰延税金負債	298,917	298,917
その他	122,597	123,432
固定負債合計	1,303,695	1,256,874
負債合計	9,988,877	8,410,607

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,539,883	1,542,251
利益剰余金	16,275,722	16,274,395
自己株式	△46,740	△38,036
株主資本合計	19,214,464	19,224,210
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	795,891	782,079
繰延ヘッジ損益	5,443	△1,184
土地再評価差額金	△907,615	△907,615
評価・換算差額等合計	△106,280	△126,721
純資産合計	19,108,184	19,097,489
負債純資産合計	29,097,061	27,508,096

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	16,285,566	16,670,118
売上原価	12,480,550	12,491,361
売上総利益	3,805,016	4,178,757
販売費及び一般管理費	3,203,977	3,542,543
営業利益	601,038	636,213
営業外収益		
受取配当金	15,625	23,142
仕入割引	32,753	33,403
スクラップ売却益	10,791	15,064
その他	7,493	18,461
営業外収益合計	66,663	90,073
営業外費用		
支払利息	1,781	2,317
株主優待費用	1,673	—
その他	1,280	509
営業外費用合計	4,735	2,827
経常利益	662,966	723,458
特別利益		
固定資産売却益	79	245
特別利益合計	79	245
特別損失		
固定資産除却損	644	12,734
特別損失合計	644	12,734
税引前中間純利益	662,402	710,969
法人税、住民税及び事業税	246,914	264,943
法人税等調整額	16,485	△10,978
法人税等合計	263,400	253,965
中間純利益	399,002	457,004

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	662,402	710,969
減価償却費	270,211	270,262
株式報酬費用	2,616	5,384
為替差損益(△は益)	—	432
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,808	34,013
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18,970	△20,631
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△143,776	△52,772
前払年金費用の増減額(△は増加)	2,910	△2,562
受取利息及び受取配当金	△16,047	△23,621
支払利息	1,781	2,317
固定資産売却損益(△は益)	△79	△245
固定資産除却損	644	12,734
売上債権の増減額(△は増加)	2,952,811	1,896,309
棚卸資産の増減額(△は増加)	△661,110	△1,630,873
仕入債務の増減額(△は減少)	△430,213	△1,589,400
その他	366,685	△492,327
小計	3,010,672	△880,010
利息及び配当金の受取額	16,277	23,621
利息の支払額	△1,781	△2,432
法人税等の支払額	△132,669	△355,664
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,892,497	△1,214,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△196,320	△137,484
有形固定資産の売却による収入	80	865
無形固定資産の取得による支出	△25,476	△69,164
投資有価証券の取得による支出	△18,064	△205,403
長期貸付金の回収による収入	2,139	4,330
保険積立金の積立による支出	—	△156,795
その他の支出	△4,880	△5,324
その他の収入	1,052	292
投資活動によるキャッシュ・フロー	△241,471	△568,683
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△5,716	△6,032
配当金の支払額	△203,076	△458,183
自己株式の取得による支出	△21,050	—
その他	△504	△506
財務活動によるキャッシュ・フロー	△230,347	△464,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△432
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,420,679	△2,248,325
現金及び現金同等物の期首残高	2,197,200	5,810,018
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,617,880	3,561,693

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2024年6月27日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月26日付で取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式5,121株の処分しており、処分差額を資本剰余金に計上しております。

この結果、当中間会計期間において自己株式が8,703千円減少、資本剰余金が2,367千円増加し、自己株式が38,036千円、資本剰余金が1,542,251千円となっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

※1 期末日満期手形及び電子記録債務

期末日満期手形及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、前事業年度の末日が金融機関の休日であったため、次の前事業年度末日満期手形及び電子記録債務が前事業年度の末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
受取手形	26,558千円	—千円
支払手形	75,926	—
電子記録債務	428,448	—

2 コミットメントライン契約

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行とコミットメントライン契約を締結しております。コミットメントライン契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
コミットメントラインの総額	1,000,000千円	1,000,000千円
借入実行残高	—	—
差引額	1,000,000	1,000,000

(中間損益計算書に関する注記)

※1 売上高の季節的変動

前中間会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)及び当中間会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が7月～9月及び1月～3月、特に3月に多くなる傾向にあります。

※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)	当中間会計期間 (自2024年4月1日 至2024年9月30日)
給与	1,143,665千円	1,224,922千円
賞与引当金繰入額	270,144	288,475
退職給付費用	76,064	74,677
貸倒引当金繰入額	△9,130	△6,137

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
現金及び預金勘定	4,617,880千円	3,561,693千円
現金及び現金同等物	4,617,880	3,561,693

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間財務諸表計上額
	業務用厨房機器 製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,237,860	47,706	16,285,566	—	16,285,566
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,237,860	47,706	16,285,566	—	16,285,566
セグメント利益	577,099	23,939	601,038	—	601,038

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間財務諸表計上額
	業務用厨房機器 製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,619,381	50,736	16,670,118	—	16,670,118
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,619,381	50,736	16,670,118	—	16,670,118
セグメント利益	610,051	26,162	636,213	—	636,213

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。